

ドーゾヨロシク スチュアート・プライスです



るかどうかは知るよしもありませんでした。でも都留市の皆さんはわたしを温かく出迎えてくれました。どうもありがとうございます。

はじめましてスチュアート・プライスです。テネシー州メンフィス出身、二十四歳です。メンフィスは人口六十五万人とテネシー州では一番の大都市です。都留市の姉妹都市ヘンダーソンビル市から車で約三時間の位置にあります。元英語指導助手のジェームス・インクさんと同じメンフィス州立大学で英語学を学びました。

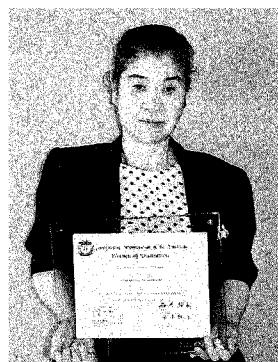
都留市にこれたことが信じられません。二年間日本語を、そして教えきれないほどの時間、学問を学び、気がついてみると都留市にいました。一週間東京でのオリエンテーションの間、他の英語指導助手と赴任先のことを話しましたが、どうやらわたしが一番良いところに来たようです。想像していた以上に美しい風景、そして地域の皆さんの優しさ。

わたしは二年間日本語を勉強して来ましたが、聞くことがちょっと分かるくらいです。英語指導助手として着任したわけですが、日本語や日本の文化を学びたいと思っています。つまり、この点では先生が生徒になるわけです。皆さんにはしばらく我慢してもらおうことになりませんが、日本語を一生懸命勉強してレストランに行っても自分で注文ができるようにがんばります。注文して出てきたものに驚かないように。

わたしは英語を第二外国語として教えた経験はたくさんありますが、日本の先生方の教え方を学び、そしてわたし自身の知識や創造力を生かして、一緒により良い授業を展開していきたいと思っています。そして都留市の皆さんにわたしの持っている知識が分け与えられればと思っています。そして、アメリカに帰ったら、友達に都留市で学んだことを教えてあげられるように。希望に満ちあふれるこの一年間がんばりますのでよろしくお願いします。

婦人栄誉賞受賞

田野倉の長田美智子さんは、国際ソロプチミスト山梨―芙蓉（森島敬子会長）一九九〇年度の婦人栄誉賞に選ばれ、七月二十日開催された例会において表彰を受けました。



視覚障害というハンディを克服して、マッサージ師として生活する傍ら、カナタイプを打ち、料理番組を聞きながら料理を楽しみ、俳句短歌にも度々入賞し、幅広い分野の活動で文部大臣賞、知事賞など数々の賞を受けられました。

長田さんは、「特に婦人ヒューマン大賞」に応募した時は点字での応募が許可され、原稿の行間にボランティアの方に文字を書き入

れて頂き提出し、入賞出来たときの喜びは大きかった。沢山の人の支えられ、心から感謝しています。と受賞の喜びを語っています。「出会いこそ人生の宝」と生きる明るくひたむきな姿勢と障害に挫けず、積極的に社会参加し努力する活動が高く評価されて受賞の運びとなったものです。

社会を明るくする運動 講演会のお知らせ

日時 9月29日(日)
午後1時30分 ~ 3時30分
場所 県立富士女性センター 大ホール
講師 作家 山本茂實先生
演題 「野麦峠からみた今の生活」
主催 社会を明るくする運動 都留地区実施委員会
後援 都留市、西桂町、道志村、秋山村各教育委員会

講師紹介
大正六年、松本市生まれ、早稲田大学哲学科に学び、人生雑誌「葦」、総合雑誌「潮」を創刊、その編集長として活躍。庶民の歴史を丹念な取材で掘り起こし、昭和43年に「あ、野麦峠」を発表、「高山祭―この絢爛たる飛騨哀史」、一統・あ、野麦峠」など著書多数。

ご存じですか

建設業関係の皆さん!!

建設業を営む方々、及び建設現場で働く皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存じですか。

この制度は、昭和三十九年に中小企業退職金共済法により作られた制度です。

この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所をやめた時支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

退職金は、国の制度ですから、確実、安全であり、極めて有利な利回りで計算されています。

現在、全国で十三万の事業主、一七八万人の労働者がこの制度に加入し、退職金の積み立てが行われ、すでに五十五万人の労働者が退職金を受け取り、その額は一、四五六億円を超えております。

また、七月一日からの掛金日額が引き上げとなり、退職金額も大幅にアップし、より魅力のある制度となります。

この制度について詳しいことは、お問い合わせください。

甲府市丸の内1-14-19
山梨県建設会館内
☎0552(35)4462